

## 第 2 班

1. タイトル：公共サービスの品質確保と労働者の賃金・労働条件の改善を実現する新たな入札・契約制度 ～価格入札から政策入札へ～
2. 報告書の概要：清掃等の労務提供型業務委託においては、労働者の賃金の引下げ競争が行われ、労働条件が悪化するという問題が生じている。また、それにより、労働者の質が低下し、さらには、サービスの質が低下するという悪循環が懸念されている。公共サービスのアウトソーシングの取組みを推進しながら、その品質の維持・向上を図ることを目的に、当該業務に従事する労働者の適正な賃金・労働条件を確保するための方策として、次の3つを柱とする提言を行った。  
①公契約条例の充実・強化、②既存入札制度の活用及び充実・強化、③公費投入先への適用拡大
3. 引用している事例：野田市（公契約条例）、滋賀県（最低制限価格制度）、長野市（低入札価格調査制度）、大阪府（総合評価方式一般競争入札）、ボルティモア市（リビング・ウェッジ条例）

アンケート調査の有無：無